

令和6年1月22日
原子力安全対策課
(05-34)
<10時30分記者発表>

高浜発電所1号機の出力降下について

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

高浜発電所1号機（加圧水型軽水炉：定格電気出力82.6万kW）は、定格熱出力一定運転中のところ、巡回点検を行っていた運転員が、1月21日23時25分頃にタービン建屋1階にあるB給水ブースタポンプ^{※1}入口配管の一部からわずかな蒸気漏れを確認した。

当時、3台ある給水ブースタポンプのうち、2台が運転中（A、B）であったが、B給水ブースタポンプを隔離するため、待機中のC給水ブースタポンプを起動したうえで、1月22日1時29分にB給水ブースタポンプを停止した。

その後、運転中の給水ブースタポンプ2台の状態を点検していたところ、5時頃にA給水ブースタポンプのグラント部^{※2}から堰内への水の漏えい量が通常よりも多いことを確認した。

このため、9時5分から出力降下を開始し、電気出力を約40%とした上で、当該ポンプを停止し、グラント部の点検等を行う予定である。

なお、本事象による環境への放射能の影響はない。

※1 主給水ポンプの吸込を補助するために設置される装置

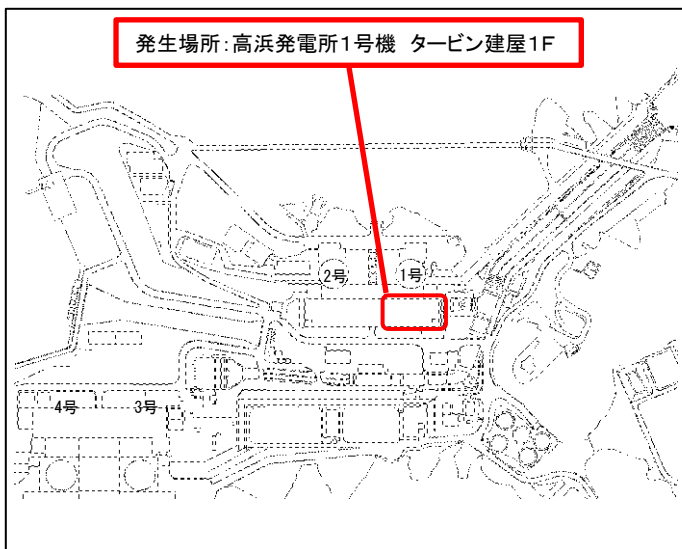
※2 ポンプの軸シール部であり、内部流体が、回転軸の貫通部から外部に漏えいしないようにしている。

問い合わせ先（担当：山本、内園）
直通：0776(20)0314

高浜発電所1号機の出力降下について

事象概要

<発生場所>



<系統図>

